

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2003年10月21日

2003年10月19日現在:

この1週間の気温は低めに推移した。北中央地区では週後半になり気温の上昇が見られたが、全体に低めであった。降雨はウイラメット盆地にて0.5インチ前後有ったが、他の地区の降水量は更に少なかった。北中央地区の最高気温78度～82度F、最低気温は32～36度Fの範囲であった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.2日（前週：6.4日）であった。土壌水分は多少改善された。

冬小麦の播種は、ウイラメット盆地では降雨の合間を縫い勧められた。北中央地区のSherman郡では一部に降雨が週の終わりに有り、その地域の未播種の圃場にて一気に播種が行われた。Moro、Union郡等でも冬小麦の播種が進められた。全州の65%の圃場で播種が完了（昨年：43%、平年：58%）し、32%の播種圃場で出芽した。播種は昨年並びに平年より早い進捗である。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	32	50	18	0
Subsoil (%)	49	40	11	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5 - yr Ave.
Winter wheat				
Seeded (%)	65	51	43	58
Emerged (%)	32	23	14	31

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

2003年8月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想：

Wheat Class	Area Planted		Area Harvested		Yield		Production	
	1,000 acres		1,000 acres		bushels/acre		1,000 bushels	
	2002	2003	2002	2003	2002	2003	2002	2003
Winter	800	970	710	950	410	48.0	29,110	45,600

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>